

フォーラム

がんと生きる

～こころとからだ 私らしく～

生涯で2人に1人がかかるといわれる“がん”。

免疫チェックポイント阻害薬など新たな治療法が誕生してきた一方で、治療の副作用などに悩まされ、暮らしに支障をきたす人も少なくありません。

がんと診断され、治療を続けながらも自分らしく生きていくには今後、どのような支援が必要となるのか。

最新の医療情報に加え、緩和ケアや社会的支援などを紹介しながら、がん体験者をはじめ、医療者・支援者らが語り合います。

参加者募集中

がんに関わる展示・相談コーナーもあります。
お気軽にお立ち寄りください。

日時: 2019年 5月 26日(日)

開場:午後0時30分 開演:午後1時 終演:午後3時45分(予定)
※途中休憩あり

会場: つくば国際会議場 大ホール

住所:茨城県つくば市竹園2-20-3

定員: 600人

入場無料 事前の申し込みが必要です。
申し込み方法は裏面をご覧ください。

交通

●つくばエクスプレス『つくば駅』A3出口から徒歩約10分
※会場の駐車場(有料)の数に限りがあるため、なるべく公共交通機関をご利用
くださいますようお願い申し上げます。



題字/延 哲也 イラスト/マルシェル



主催 ● NHK 厚生文化事業団 NHK エンタープライズ 読売新聞社

後援 ● NHK 水戸放送局 厚生労働省 茨城県 つくば市 社会福祉法人茨城県社会福祉協議会 社会福祉法人つくば市社会福祉協議会 一般社団法人茨城県医師会 一般社団法人つくば市医師会
公益社団法人茨城県歯科医師会 一般社団法人茨城県つくば歯科医師会 公益社団法人茨城県薬剤師会 つくば薬剤師会 公益社団法人茨城県看護協会 茨城県がん診療連携協議会

協賛 ● ツムラ

パネルディスカッション

<第1部> 最新医療情報

<第2部> ピアサポート・社会支援について

※内容は変更になる場合があります。

永井 秀雄

ながい ひでお

パネリスト

茨城県立中央病院 名誉院長、さいたま記念病院 院長、
自治医科大学 名誉教授

1973年東京大学医学部卒業、1999年自治医科大学消化器一般外科主任教授、2007年茨城県立中央病院院長、2015年から同名誉院長、2019年からさいたま記念病院院長。外科医を続ける一方、地域医療・医療教育・がん対策に関わってきた。特に医療を受ける側への医療教育や学校でのがん教育に関心がある。患者さんやその家族、一般市民も医療に参画する「参療」を提唱し、全員参加型の医療を目指している。

関根 郁夫

せきね いくお

パネリスト

筑波大学 医学医療系臨床腫瘍学 教授、
筑波大学附属病院 腫瘍内科 科長、総合がん診療センター 部長

1989年千葉大学医学部を卒業後、同大学呼吸器内科入局。国立がん研究センター東病院、国立がん研究センター中央病院、千葉大学医学部附属病院、千葉県がんセンターなどを経て、2015年4月より現職。大学附属病院におけるがん薬物療法の充実と医学生・若手医師の教育に取り組んできた。近年は、免疫チェックポイント阻害薬の有害事象対策とがんゲノム医療の普及に力を注いでいる。日本臨床腫瘍学会がん薬物療法専門医。

志賀 俊彦

しが としひこ

パネリスト

茨城がん体験談スピーカーバンク 代表

石岡市在住。2001年25歳の時に肝臓がん（ステージ4）に罹患。抗がん剤、外科手術などで治療。翌年に再発するが、筑波大学附属病院において陽子線治療を行う。その後は経過観察となり17年目を迎える。現在は会社員として働いたから「茨城がん体験談スピーカーバンク」を立ち上げ、茨城県内の学校などで講演活動を行っている。2016年の設立時から3年での講演数は延べ100件、聴講者数は10,000人を超える。

天池 真寿美

あまいけ ますみ

パネリスト

日立総合病院 がん相談支援室長、認定がん専門相談員、社会福祉士

1988年茨城キリスト教大学卒業。大原神経科病院で精神保健福祉士として勤務後、2006年より日立総合病院にて現職。がん相談支援センターの相談員として患者や家族のさまざまな悩みに向き合い、さらに2008年からは“がん体験者が仲間としてがん患者に寄り添う”ピアサポート活動を支援している。がん患者同士がつながり、自らの人生を主体的に生きていけるように関係機関との連携・調整に力を注ぎ、支援の輪を広げている。

コーディネーター

ほか

まちなが としお

町永 俊雄

福祉ジャーナリスト

1971年NHK入局。「おはようジャーナル」キャスターとして教育、健康、福祉といった生活に関わる情報番組を担当。2004年からは「福祉ネットワーク」キャスターとして、うつ、認知症、自殺対策などの現代の福祉をテーマに、共生社会の在り方をめぐり各地でシンポジウムを開催。現在は、フリーの福祉ジャーナリストとして活動を続けている。

参加申し込みについて

入場は無料ですが、事前の申し込みが必要です。

参加ご希望の方は、はがき（単信）、FAX、メール（ホームページの申し込みフォームから）のいずれかに

1. 名前（必ず個人名を記入） 2. 郵便番号・住所 3. 電話番号 4. 参加人数

5. ご一緒に参加される方の名前（複数名の参加を希望される場合） を書いて、お申し込みください。

お申し込み先

〒150-0041 東京都渋谷区神南1-4-1 第七共同ビル

NHK厚生文化事業団「がんフォーラム つくば」係

FAX 03-3476-5956 ※FAX番号はお間違いのないようお願いいたします。

ホームページ <https://www.npwo.or.jp>

定員になり次第
締め切ります

※当日の入場は『入場整理券（1枚で1人入場可）』が必要です。5月16日頃より順次、希望人数分を封書でお送りいたします。
※郵便番号、住所は正確にご記入ください。誤り及び記入漏れがある場合、入場整理券が届かない場合があるので、ご注意ください。
※個人情報は適切に管理し、本フォーラムの連絡のみに使用いたします。

下記欄にご記入の上、そのままFAXにてお送りいただけます。

がんフォーラムつくば	ふりがな	参加人数	< 一緒に参加される方の名前 >
	名前	人	
	住所 〒		
	電話番号		

※必ず個人名をご記入ください。
※勤務先住所の場合は、勤務先名も忘れずにご記入ください。

お問い合わせ

NHK厚生文化事業団 TEL 03-5728-6633 (平日 午前10時~午後6時)